

2023年11月30日

各位

株式会社三栄建築設計
代表取締役社長 菊池 健太

メルディア・アセットマネジメント株式会社株式 90%の A.P. キャピタルグループへの
譲渡に関するお知らせ

メルディアグループ 株式会社三栄建築設計（以下「当社」）及び当社のグループ会社である株式会社 MAI（以下「MAI」）は、それぞれが 50 百万円ずつ出資して 2020 年 9 月にメルディア・アセットマネジメント株式会社（以下「MAM」）を設立しました。MAM は、2021 年 6 月に金融商品取引業（投資運用業及び第 2 種金融商品取引業）の登録をし、同年 12 月に信託受益権化された新築木造賃貸アパート 29 棟を投資対象とした私募ファンドを組成しました。

MAM は、その後、2022 年 9 月以降更なる私募ファンドの組成を見合わせる状況となりました。そのような状況下においても、MAM は、2023 年 4 月以降不動産ファンドビジネスとして各種業務展開の道筋を模索して参りました。その具体的な動きとして、独立系の資産運用グループである A.P. キャピタルグループ（以下「AP」）の会社といくつかの業務連携が図られ、具体的実績を残すことになってきました。

MAM と AP の会社のビジネス展開において、MAI の持つ新築木造賃貸アパートの企画・開発・供給力（パイプラインの役割）は、とても重要な位置づけとなっております。加えて、MAI の供給する木造賃貸アパートに対する賃貸住宅管理業務も有効に機能しており、日々充実して来ております。

AP は不動産に軸足を置いた資産運用ビジネスを展開しており、その投資対象として木造の物件も加えることで更に裾野を広げる計画を持ち、かつ不動産ファンドに対する大手機関投資家を中心としたエクイティ投資家を多く擁しています。AP の不動産ファンドビジネスは更に拡大することが期待されており、一方で MAI は、新築木造賃貸アパートのパイプラインの役割を強化しており、これに付帯する賃貸住宅管理業務も日々充実してきております。

こうしたことを踏まえて、今般、当社と MAI は、MAM 株式の 90% を、MAI の保有分 10% を残して、AP に譲渡することとしました。AP の拡大する不動産アセットマネジメントビジネスと、MAI を中心としたメルディアグループの物件供給力は、AP において木造建築物を軸足に

据えた資産運用会社となる今後の MAM をハブにして、両グループの発展に資することを確信しています。

本 MAM 株式の譲渡決済日は、2024 年 1 月 22 日（月）を予定し、新社名は、A.P.サステナブル不動産投資顧問株式会社となります。所在地は、東京都千代田区丸の内二丁目 3 番 2 号 郵船ビルディング 7 階となります。マネジメントは、現在の非常勤取締役を含めた 4 名は重任し、AP から会長と監査役が選任されます。

今後とも MAI のパイプラインの役割と、現在の MAM が加わった AP の展開する不動産ファンドビジネスとの連携にご期待ください。

以上